

# 第13回「斐伊川・神戸川流域環境マップづくり」成果発表会

日時：2019(令和元)年11月24日(日) 10:30~12:10 会場：出雲科学館

主催：NPO 法人 しまね体験活動支援センター

共催：島根県中山間地域研究センター

後援：出雲市教育委員会、雲南市教育委員会、奥出雲町教育委員会、飯南町教育委員会  
国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所、島根県地理学会

助成：公益財団法人河川財団、一般社団法人中国弘済会

総評：島根大学教育学部 作野広和教授

来賓：国土交通省出雲河川事務所副所長 村松清氏

出雲市教育委員会教育政策課社会教育係長 安井寿裕氏

内容：斐伊川・神戸川流域の3小学校と1公民館の児童が2019年に実施した河川環境調査等の取り組みを様々な手法で発表しました。プレゼンテーションや劇を使って、それぞれの調査結果や気づき、地域の歴史、環境問題への取り組みなど発表してもらいました。

飯南町立赤名小学校14名、奥出雲町立鳥上小学校4名、出雲市立多伎小学校33名、奥出雲町立布勢公民館7名(発表順)に発表していただきました。その後、他校の発表を聞いた感想など会場での意見交換を行い成果の検証を行うとともに活動の成果を共有しました。

以下にその概況を写真で紹介します。

## 1. NPO 法人青木理事長あいさつ→



2. 飯南町立赤名小学校の発表



3. 奥出雲町立鳥上小学校の発表



4. 出雲市立多伎小学校の発表



5. 奥出雲町立布勢公民館の発表



6. 意見交換会で発表する児童



7. 総評 島根大学教育学部 作野広和教授



8. 表彰式 感謝状を受け取る発表者代表



9. 発表者代表に感謝状と記念品の贈呈

この成果発表会には、多くの関係者や保護者、環境に関心興味のある一般参加者約 130 名で賑わいました。今後もこの事業を継続し、児童・生徒の環境意識向上、自然に触れる体験機会の提供など、また、地域住民の環境保全意識の関心・高揚に向けて尽力してまいりたいと考えています。

今後とも、皆さまのご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。



10. 発表者と関係者との記念撮影